

第9回 定例教育委員会議事録		日 時 : 平成29年9月26日 (火)	
		場 所 : 3階中会議室	
開会、閉会に関する事項		10時00分 開会 11時00分 閉会	
出席委員	教育長 森 和 範 永 野 治 川 原 惟 昭 長 野 則 夫 久保田 悦 子	議場に出席した者の氏名	総 務 課 長 大 山 勝 徳 学 校 教 育 課 長 高 崎 良 一 社 会 教 育 課 長 中 村 政 仁 文 化 ス ポ ー ツ 課 長 山 元 国 枝 給 食 セ ン タ ー 所 長 田 中 健 一 書 記 万 膳 正 見 書 記 新 納 誠 朗
議事日程	別紙のとおり		
審 議 状 況			
<p>(森教育長) それでは、ただいまより平成29年第9回定例教育委員会を開会します。</p> <p>(万膳係長) 姿勢を正して下さい。一同礼。</p> <p>(森教育長) 「平成29年第8回定例教育委員会議事録の承認」を議題とします。事務局より報告をお願いします。</p> <p>(万膳係長) 平成29年第8回定例教育委員会議事録について報告（別紙概要報告書により報告）</p> <p>(森教育長) ただいま事務局より前回の議事録の報告がありました。ご質問等ないでしょうか。</p> <p>(全員) ありません。</p> <p>(森教育長) 質問がないようですので承認してよろしいでしょうか。</p> <p>(全員) はい。</p> <p>(森教育長) 平成29年第8回定例教育委員会議事録については、承認いたしました。 続きまして、教育長及び委員の報告に移ります。</p> <p>(森教育長) それでは、お手元の教育長諸般の報告に基づき平成29年8月25日から平成29年9月25日までの報告をいたします。 (別紙諸般の報告により日を追って報告) (森教育長)</p>			

委員の皆様方から、ご報告等ございましたらお願いしたいと思います。永野委員の方からお願いします。

(永野委員)

中学校、小学校の運動会に出席しました。中学校は2校、小学校は4校行きました。まず、菱刈中学校の開会式ですが、以前は入場行進が無かったが、今回はありました。しっかりとした入場行進で安心しました。やればできるのですから入場行進からやるべきで、開会式がその学校のかたちを一番表わすので、開会式は見たいなという気持ちでいましたので。非常に良くて、例年は、進行などはスムーズに行くのですが、生徒たちの動きが緩慢なところもありました。今回は、一生懸命さが全面に出てきて、落ち着いてきているなあということを垣間見ることができました。

中央中学校は、先生たちと連携が取れ、スムーズに行っているなあというところが随所に見られて、生徒たちも元気だなあという印象でした。

小学校ですが、大口東小の開会式に行きました。児童代表のあいさつも非常にはきはきしていきまして、児童による競技の注意事項発表やアナウンスの声がはっきり出ておりまして、指導が良く行き届いている、児童が生き生きしていると感じました。

その後、牛尾小、山野小、田中小と行きました。牛尾小は、地域性が高くて地域の方々が役員をほとんどやっておられる。大口東小は、児童が全員、運営に携わっている。学校によって違いがあるなあと思いましたが、どちらも良かったと思いました。大口東小で気づいたのは、中学生が全員来て手伝っていること。校区でも昼食の弁当を準備しているみたいでしたので、全員来るという位置づけで体制ができているということです。牛尾小は、地域の方々が全員でやっているの児童は役員として動いていないのですが、応援席がしっかりしていて、児童は競技に専念できている。どちらが良いのかは分かりませんが、児童数が牛尾小は52人、山野小は57人なのですよ、同規模です。競技に専念できるというのと、役員になると応援席は少なくなるという、それぞれの地域性がある、どちらも良いなあ、皆さんが伸び伸びとやっている。

開会式が一番、学校全体を見ることができるのですが、他のところを見ることができませんでしたので、他のところと比較はできませんが、生徒もまとまって、先生の動きも良いし、一生懸命さが出ており、末端まで行き届いておりました。例年は人数が少なく感じるのですが、生徒が多く見えたのです。1年生まで等間隔でだらだらしていないのです。それで、人数が多く見えたのです。動きも良かったのでそう見えたのかなあと思いました。以上です。

(森教育長)

川原委員、お願いします。

(川原委員)

中学校運動会は所要で参加できませんでしたが、小学校の運動会は4校、針持、菱刈、本城、湯之尾と回りました。針持小は開会式からでした。児童数の4倍ほどの地域の方々が行進されており、小規模校の運動会のあり方というのを、地域の方々が盛りに上がらないし、開催できないなあというのを感じました。プログラムを見まして第69回針持小運動会、第51回針持小校区運動会とありまして、51年の歴史のある校区と一緒に運動会というのが、地域の方々の参加数に比例しているのかなあと感じました。入場行進が運動会の華といいますか、開会式が華だなあと感じました。どうしても児童数が23人で1人欠席でしたが、卒業生の応援がなくして

は運営・進行ができないというのは、針持小もそうであると感じました。16人の卒業生が応援に来ておりまして、テキパキと先輩らしく役割をやっておりまして。それと先生たちのユニフォームがそろっていたというのが、感じがいいなあと思いました。児童数が少ない中、地域の方々の協力・応援がないとだめだなあと感じました。開会式後、競技が始まって、すぐ退席しましたので内容は見ておりませんが、開会式で感じたことでした。

2校目が本城小学校でしたが、針持小から一気に3倍の児童数になって、児童数が多いと晴れがする、華やかと感じました。ここも集落対抗ということで盛り上がったプログラムで、第71回本城小運動会、第43回本城小校区運動会とありまして、これもまた歴史のある、校区を挙げての運動会、祭典だなあと感じました。中学校の1年生が手伝いに来ておりまして、7～8人いたような気がしましたが、ありがたいなと思いました。

次に菱刈小学校でしたけれども、4種目で退席しましたので、PTA種目があって、5・6年生全員のリレーまで見て盛り上がったところで退席しましたが、本城小、針持小もそうでしたが、先生方がユニフォームをそろえているというのは、先生の動きが確認できるので良いと思いました。今の人は先生だと分かりますので、保護者なのか先生なのか分からないと以前は感じていましたので。

4校目が湯之尾小でしたが、先生方のユニフォームが4校ともそろっていました。6年生の親子競技の後、保護者、先生も一緒に全員本部席の前に並び、「湯之尾小ありがとう」のプラカードを持って記念撮影をして種目を終えたのを見まして、良い記念になるだろうなあと感じました。

4校とも青空とはいきませんでしたが、延期とか体育館にならずに良かったなあと思いました。

(森教育長)

ありがとうございました。長野委員お願いします。

(長野委員)

先月は体調不良で休ませていただき、申し訳ございませんでした。40度から熱が上がりました。

中学校は仕事の関係で行けませんでした。小学校はフリーということで田中小、菱刈小、湯之尾小に行きました。

まず、田中小で気付いたのが、「かかって来なさい」という種目で卒業生と先生が綱引き対抗をしたのですが、中学校1年生が15～16人出て、先生方は結構多く、1回戦は先生方が余裕で勝ったので、アナウンスで「2・3年生も出てきなさい」となって25～26人に子どもたちもなり、2回戦は子どもたちが勝ちました。3回戦は先生方がPTA関係を呼んで先生方が勝ちまして大人げないなあと皆さんでも話をしておりまして。卒業生が小学校の運動会に参加するのは、どこの小学校でも同じなのですが、良い体験をしたなあと思いました。

それから、「もうすぐ新1年生」という種目もありますが、田中小で25～26人が来年入ってくるような感じで、菱刈小学校も17人で来年は新1年生が増えるのではないかと思った次第です。

湯之尾小学校では川原委員と一緒にりましたが、最初に気付いたのは、種目が終わって入退場門に退場した後、必ず、子どもたちが本部席・来賓席に向かって「ありがとうございました」と一礼するのが、すごく良いことかなあと思って、校長、教頭にお聞きしたら今年から始められたとのこと。あいさつ運動とつながっているのではないかなあと思って、素晴らし

い運動会を見させていただきました。午後の部は湯之尾小にいましたが、教育長からありましたように、雨天で地域の種目が全て中止ということで、2時過ぎには終了して、連鎖リレーが楽しみだったのですが、見るができなくて残念でした。子どもたちの種目は全て最後まで終わることができて、閉会式もすばらしい閉会式で非常に良い思いをしました。以上です。

(森教育長)

久保田委員、お願いします。

(久保田委員)

はい。小学校の運動会は、教育長と一緒に参加させていただいたのですが、大口小学校に行って、開会式まで少し時間がありましたので本部席から見ておりましたら、先生方のチームワークというのがすごくて、円陣を組んで気合いを入れて、それを子どもたちや保護者が見ておりました。円陣を組んだ後、自然と拍手を送りたいぐらい先生方のチームワークがあるなあと感じました。先生方の連携がとれている中で、短期間で子どもたちが、伊佐市内で一番大きな小学校ですが、低学年の子どもたちも規律正しく、テキパキと動いて開会式も集中して、校長先生の話も聞いているなあと、もじもじする子はいなくて感心して見ておりました。「いさっぴー体操」は激しいので、校長先生が「見守るようなかたちで良いですよ」とおっしゃって、小学生ができるから、私もできるだろうとやってみましたら、とんでもない体操で、やらなくて良かったと思いました。教育長とその体操を毎日続けたらすごく運動能力の向上につながると話しまして、ぜひ、各学校に広めてほしいぐらいの良い体操で、子どもたちも喜んでやっておりましたので、ラジオ体操をするより子どもたちが生き生きしていると思ひまして、良い開会式を見させてもらいました。

それから、羽月小、羽月西小、曾木小、針持小と回りました。どこも校区と一緒にされておりますので、校区のテントがあつたりしまして高齢者も学校に行くことを楽しみにされている、高齢者の多いことに驚きました。学校に1年に1回皆が集まる機会があることが、校区の活気につながると思いながら参加させてもらいました。以上です。

(森教育長)

ありがとうございました。では、課長も一言ずつ体育大会・運動会の感想を述べてください。

(山元文化スポーツ課長)

はい。今、久保田委員からありましたが、大口小の開会式前の先生方のユニフォームと声大きく円陣を組んでされたことを、子どもと保護者が見る、非常に大事なことだと思いました。格好だけということもあるかもしれませんが、格好ができるということが、まず、基本ではないのかなあと思うところでした。

羽月西小でしたか、高齢者の宝釣りに90人程参加されて、聞いてみますと120人分準備しており、残りが少なかったという話でした。校区一体となった小学校の運動会ということで、すばらしいと思いました。以上です。

(森教育長)

ありがとうございました。次、お願いします。

(中村社会教育課長)

大口東小をスタートしまして4校回って来ました。大口東小の開会式の素晴らしさを感じました。コミュニティの方々の参加があつて、地域対抗の種目もあつて、コミュニティの方々も開会式に参加されていましたが、子どもたちの整然とした動きとは少し対照的だったかなあと

うような気がしましたが。会場がとてもきれいで、トラックの芝が浮かび上がってきれいでした。各小学校コミュニティの力、地域の力で子どもたちが支えられているのだなあという運動会を見させていただきました。

各小学校には大きな木があります。菱刈小にはケヤキ、田中小にはセンダンの木、牛尾小にはイチョウの木、子どもたちはこういう環境の中で育って、一生の思い出として故郷を思い続けて成長していくのだらうなあと感じまして、子どもたちの元気さにくれしく思った一日でした。

(大山総務課長)

私は永野治委員と中村課長の班と一緒に回らせてもらいました。お二人がほとんど、おっしゃいましたので。大口東小は入場行進から開会式全てが整然とされておりまして、非常に良い開会式を見させていただきました。山野小、牛尾小、田中小については校区の方々と一緒に良い運動会ができているなあという感想を持ちました。以上です。

(高崎学校教育課長)

私は針持小をスタートしましたが、ほかの校区と同じく、地域の方がたくさん集まっていたいて、盛大に盛り上げていただいたと思うところでもございました。永年、体育の係をしておりましたので運動会に関しては思いがあります。特に開会式はコースに箒の目が入っているか、その上にきれいに線が入っているか、というところから、まず、スタートするのに一番チェックをするところですが、針持小はしっかりとできていたというところが、素晴らしいと思いました。先生方も世代交代していかれる中で、きちんと伝えていかなければならないこと、特に行進のやり方、間隔の取り方などは大事なことだと思いました。リレーのバトンパスも普段の学校体育の授業の様子が良く分かる例ではないかなあと思います。校長会・教頭会でつなげて行けたらなあと思います。

当日は、涼しくて運動会には良い気候だったと思います。回った4校、普段から子どもたちは鍛えられているなあと思いました。暑い中での練習で熱中症対策もきちんと練られていたのだらうなあと思います。鍛えることの大事さというのを改めて感じました。終わります。

(森教育長)

ありがとうございました。所長。

(田中給食センター所長)

針持小、本城小、菱刈小、湯之尾小、菱刈中に参加させていただきました。地域の関わりといますか、地域の皆さんの参加が、関わりが強いところはすごく良いように見えました。私は菱刈小出身なのですが、子どもたちはがんばっているのが見えました。地域の方の競技が今は無いのだなあと思ひまして、今からは校区コミュニティとの協力をしていながら、皆で支えるような運動会も必要だなあと思ひました。以上です。

(森教育長)

はい、ありがとうございました。教育長及び委員の報告は以上でよろしいでしょうか。

(全員)

はい。

(森教育長)

それでは、議事に進みます。今回は、付議事件が1件ございます。付議事件に入りますが、議案第37号「伊佐市社会教育関係功労者表彰の被表彰者の決定について」を議題といたします。

事務局より説明をお願いします。

(大山総務課長)

議案第37号「伊佐市社会教育関係功労者表彰の被表彰者の決定について」説明をいたします。本件につきましては、社会教育関係功労者として、本市の社会教育・社会体育・芸術文化部門で、概ね10年以上にわたって活動し、その功績が顕著な個人の方や団体に対して表彰を行うものです。去る8月17日に、教育長を会長とする「表彰選考会」で審査を行いました。被表彰者予定者は資料の4ページに掲載してあるとおり、個人5人を選考したところですが、事前に資料を配布しておりましたので、4ページの名簿により、本日決定をいただきたいと思います。

なお、表彰者につきましては、10月21日開催の青少年健全育成大会において表彰式を行う予定としております。

(森教育長)

ただいま、説明がございましたが、資料の4ページに被表彰者5名が掲載されております。何かご質問、ご意見等ございませんでしょうか。

一人ひとり見ていきましょうか。松下竹二郎さんは今も現役で活躍されていらっしゃいます。よろしいでしょうか。

次に、鶴丸美智男さん、大口校区コミュニティ協議会からの推薦です。本年でスポーツ少年団の指導者を辞められたのですね。表彰の時期としては良い時期と思います。よろしいでしょうか。

次に、池島節子さん、菱刈校区コミュニティからの推薦です。池島さんのご活躍はよく見ていらっしゃると思います。菱刈の信号機のところの花壇も、いつも手入れをしてくださっております。生涯学習の教室でも指導をされております。よろしいでしょうか。

次に、古里秀人さん、山野小学校からの推薦です。山野校区コミュニティで大活躍されております。よろしいでしょうか。

最後に南久憲さん、皆様ご存知の方で、体協の推薦で、菱刈中でバレーの指導をされておりました。

(永野委員)

南さんは、今までで、もらっていらっしゃらなかったのが不思議ですね。

(森教育長)

ほかの分野はもらっていらっしゃるのですが、社会教育分野では、もらっていらっしゃらなかったということです。

(永野委員)

池島さんですが、介護予防事業指導者とはどのようなお仕事ですか。事業者ですか。

(久保田委員)

コミュニティでふれあいサロンという事業をしておりますが、その指導者をお願いしております。

(森教育長)

コミュニティ活動の指導者ですね。

(久保田委員)

はい、そうです。

(永野委員)

介護予防活動というのはコミュニティ活動の中にあるのですね。他のコミュニティもあるのですか。

(久保田委員)

あります。ほとんどのコミュニティがやっていると思います。

(永野委員)

分かりました。

(森教育長)

他に、ご質問、ご意見等ございませんでしょうか。

(全員)

ありません。

(森教育長)

それでは、議決に入ってよろしいでしょうか。

(全員)

はい。

(森教育長)

議案第37号「伊佐市社会教育関係功労者表彰の被表彰者の決定について」、原案に賛成の方の挙手をお願いいたします。

(全員挙手あり)

(森教育長)

賛成多数ですので、議案第37号については議決されました。

次に、「委員から提出された動議の討論等」に入ります。前もって提出された動議はありませんが、何かございませんでしょうか。

(全員)

ありません。

(森教育長)

無いようですので、「委員から提出された動議の討論等」を終わります。

その他の件に入ります。皆様の方からありませんでしょうか。

(久保田委員)

はい。

(森教育長)

お願いします。

(久保田委員)

10月1日から鹿児島県条例で自転車のヘルメット着用や保険加入の義務化がありますが、学校・市P連等の周知があると思います。実際には罰則はないということですが、教育委員会として市内の小中学校に向けて啓発をすとか動きはありますか。単Pとか学校に任せてあるのですか。

(森教育長)

校長会の方で校長研修会のおりに、このことについては指導をしておりました。10月1日から施行されるので、それぞれの学校でPTA等を通じての指導をお願いしました。学校教育課長、付け加えることがありますか。

(高崎学校教育課長)

市P連からの呼びかけになろうかと思います。10月になって様子を見ながら、対策をしています。徹底していかないといけないので。最初だけ良くて、後から尻すぼみになるといけないので、継続して呼びかけていく必要があると思っています。

(森教育長)

菱刈中の生徒がヘルメットをしっかりとかぶっているのを見かけます。

(久保田委員)

見かけますね。

(森教育長)

学校の方は浸透して行っている。下手地域付近の子どもたちがかぶっているのを見かけます。

(久保田委員)

休みの日でもかぶっています。

(森教育長)

部活に行くとき、かぶっていますね。

(久保田委員)

もう一点よろしいですか。大口中央中のサッカー部員だった子どもが、今、高校生ですが、鹿児島高等の特別支援学校に通っている男子が障がい者サッカー日本代表に選ばれたという話を聞きましたが、そのような報告は教育委員会には無いですか。鹿児島高等学校ですので、鹿児島市内ですし、こちらに支部はないので。大口中央中が昨年活躍しましたが、その時のメンバーの一人と聞きました。

(森教育長)

九州大会に出た、あのメンバーですか。

(久保田委員)

そうです。今、日本代表に選ばれてがんばっているということです。教育委員会でも調べていただいて。原田君ということです。

(森教育長)

鹿児島高校ですが。

(久保田委員)

鹿児島高等の特別支援学校ということです。

(森教育長)

鹿児島特別支援学校、鹿児島東高校と併設している学校ですね。

(久保田委員)

せっかく、中央中出身で日本代表ですので、もう少し大々的に何とかならないのかなあと 생각합니다。

(永野委員)

中央中学校に何か連絡は来ていないのでしょうか。

(森教育長)

文化スポーツ課、聞いていますか。

(山元文化スポーツ課長)

はっきりとは聞いておりませんが、話題については聞いたことがあります。氏名や学校は、

分かりませんでした。確認をします。

(森教育長)

次回の定例教育委員会で報告できるものがあれば、出してください。

他にありませんでしょうか。

(全員)

ありません。

(森教育長)

ないようですので、これもちまして平成29年第9回定例教育委員会を閉会します。

(万膳係長)

姿勢を正してください。一同礼。